



図書館だより



課題図書

『アップステージ』
ダイアナ・ハーモン・アシャー 評論社
『スクラッチ』
歌代 朔 あかね書房
『人がつくった川・荒川』
長谷川 敦 旬報社

すいせん図書

『あの子のことは、なにも知らない』
栗沢 まり ポプラ社
『おにのまつり』
天川 栄人 講談社
『ギソク陸上部』
山下 白/原案 船崎 泉美/著 学研プラス
『グリマー・クリークの奇跡』
ステイシー・ハックニー 評論社
『グレイッシュ』
大島 恵真 文研出版
『笹森君のスカート』
神戸 遙真 講談社
『13枚のピンぼけ写真』
キアラ・カルミナーティ 岩波書店
『ソノリティ』
佐藤 いつ子 KADOKAWA
『手で見ると世界は』
樫崎 茜 くもん出版
『パンに書かれた言葉』
朽木 祥 小学館
『ぼくたちはまだ出逢っていない』
八束 澄子 ポプラ社
『星屑すぴりっと』
林 けんじろう 講談社
『マスク越しのおはよう』
山本 悦子 講談社
『満天 in サマラファーム』
長谷川 まりる 講談社
『目で見ることばで話をさせて』
アン・クレア・レゾット 岩波書店
『僕らが学校に行く理由』
渋谷 敦志/写真・分 ポプラ社
『はじめての動物地理学』
増田 隆一 岩波書店
『いちばん大切な食べもの』
小泉 武夫 筑摩書房

2023.7 | 伊丹市立東中学校 | 図書室

≪2023年夏休みすいせん図書が図書室に揃いました！≫

『アップステージ』
シャイが目立つことが大嫌いなシーラ。でも、心の中では「学校ミュージカルに出演したい!」とっていて…。ミュージカルの幕が開くまでのドタバタを描く、ユーモアいっぱいの物語。

『スクラッチ』
コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった鈴音。出展するはずの「市郡展」の審査がなくなった千暁。それでも出展作の「カラフルな運動部の群像」を描き続ける千暁のキャンバスに、不注意から鈴音が墨を飛ばしてしまい…

『人がつくった川・荒川』
首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川。川の流れを変えることで江戸の繁栄は生み出され、度重なる洪水から人々を守ってきた。川の歴史と流域の暮らしの変化を丁寧に追いながら、その過去・現在・未来を旅する。

『グリマー・クリークの奇跡』
グリマー・クリークでは毎年、町のだれかに「奇跡」が起きる。映画監督をめざすロージーは、そのなぞにせまる映画を撮りたいのだが…。少女が「奇跡」の意味に気づくまでをえがく物語。物語に登場するお菓子のレシピも収録。

『13枚のピンぼけ写真』
第一次世界大戦時の北イタリア。男たちが戦場へ行ったあと、母とはぐれたイオランダは、妹とともに旅を重ね、思いがけない人々と出会い…。13歳の少女が、自分の手で生きる力をつかみとっていく感動の物語。

『パンに書かれた言葉』
2011年の震災後、母の生まれ育ったイタリアへ旅だった少女、光。そこで、今まで考えたこともなかった真実を知ることになり…。戦争を乗り越えて生きてきた人々の“希望”を描く、ヒロシマとイタリアをつなぐ物語。

『はじめての動物地理学』
「どこにどんな動物が分布しているか」「動物は地球上をどのように移動してきたのか」という疑問に答える動物地理学。クマやキツネなどを例に、それぞれの分布と移動を捉えながら、その動物がなぜそこにいるのかを解き明かす。

≪開館案内≫

開館日時：昼休み

貸出冊数：1週間5冊 ※夏休み貸し出し(7/10～)：8冊

すいせん図書の貸し出し：10日から開始します！！